



ほけんだより

足利両野保育園

H29年度

2月号

担当：河田

2月4日は立春で暦の上では春になりますが、まだまだ寒い日は続きます。市内の小学校ではインフルエンザによる学級閉鎖が相次いでおり、園内でもお休みしている園児が数名います。今年にはインフルエンザA型・B型ともに流行しています。2回罹っている園児もいますので、引き続き体調管理を行い、寒い時期を乗り切りましょう。



乳幼児のインフルエンザの特徴

- 成人より長期にわたり、ウイルスを大量に排出している。
- 成人よりインフルエンザ特有の症状が少ない。
(咳、鼻水など普通の風邪と症状が似ている)
- 重症化、脳症など合併症をおこしやすい。

インフルエンザを疑う場合、
発熱後 8時間以上
48時間以内の受診を
お勧めします。

インフルエンザと診断されたら

- 発熱した日の翌日から数えて5日間
 - 解熱した日の翌日から数えて3日間
- 登園できません。

登園する時は

医師から登園を許可されましたら、保護者記入の登園届（インフルエンザ用）が必要です。用紙は保育園にあります。両野保育園ホームページ「ほけん」からも印刷できます。



～1月感染情報～

インフルエンザ とまと19件 りんご32件
いちご7件 さくらんぼ3件
乳児 8件

*安足健康福祉センターおよび
市役所子ども課報告しております。

溶連菌 幼児2件 突発性発疹 乳児1件
流行性角結膜炎 乳児1件
RSウイルス 乳児1件

1歳未満で下痢が1週間続くときは・・・

「二次性乳糖不耐症」という病気の場合があります。ミルクや乳製品を口にすると下痢がひどくなるという特徴があります。腸の粘膜がウイルスにより傷つき、乳糖を分解する力が減る為です。乳製品の摂取を控えながら腸を休ませてあげれば、腸の粘膜の状態も回復し、乳糖を分解する力も元に戻ります。主治医と相談しながら、ミルクは乳糖を含まないタイプに切り替え、腸の回復を待ちましょう。